


 Rotary Serving Humanity
RI会長 ジョンF ジャーム

まるがめ

週報

 2016.10.1
3
Vol.54
No13

 会員数 59名
出席者 43名・欠席者 14名・免除会員 3名
欠席者 有家・麻田・林・和泉享・加内・眞鍋・松山・森・中西
中川・中野和・夏見・塩田・橘・中野昌・谷本-会員
来訪者
前々回出席率 80.70%(9/15)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

 会長 山内 孝茂
幹事 谷本 順三
会報委員長 稲田 達典

お知らせ

 ・ 10月のプログラム
6 (No.1)-クラブフォーラム
13 (No.2)-職場例会
20 (No.3)-会員卓話
27 (No.4)-客話

 ・ 他RC例会変更
坂出東 9/14→9/16
夜間例会
善通寺 9/21→9/16
夜間例会

・ ニコニコBOX;なし

<ニコニコ会計累積/¥187,000>

・ がんばるBOX;なし

<がんばる会計累積/¥142,000>

例会場・事務局

丸亀市塩飽町50-3 丸亀プラザホテル内

■会長挨拶

すっかり秋らしくなってきました。本日は久々に職場例会ということで藤井会員にお世話になり、学校法人藤井学園 藤井ユリーカホールにお邪魔しております。ありがとうございます。宜しく願ひ致します。

さて、私も稲の収穫を終えまして、今朝もピカピカ、ほくほくの新米をいただきました。今年も猛暑の中とはいえ天候に恵まれて、例年より2割近く収穫量が多かったように思います。まさに豊穡の秋でした。

香川県の農業実態に少し触れてみますが、香川県は耕地面積が約3万ha、農家一戸当たりの耕地面積は0.9ha=9反、全国平均(2.1ha)の半分です。農家数は20年前に比べて40%減少し、農家人口の42%が65歳以上と高齢化が進んでいます。耕作放棄地も20年前に比べると1.6倍にもなっているようです。そんな中であっても収益性の高い金時ニンジンやニンニク、レタス、ブロッコリーは全国でもトップクラスです。県内の就農状況も青年や他産業からの中高年齢者の農業法人等で多様化が進んでいるようです。

■例会事業;職場例会;藤井学園ユリーカホール

藤井学園は1924(大正13)年に丸亀女子教員養成学校として創立・開校されました。高祖父(藤井会員の)が県からの再三の要請を受けて、私財を投げ打って学校を創立致しました。創立当時は納屋に黒板と机を置いて授業をしていたと伝え聞いております。藤井学園は建学の精神「学校とは真の人間教育を行う道場である」の理念の基、社会に通用する人間を育成することを目的にしております。人間育成の為に、生徒はもちろんのこと、教職員一同「文武両道、国際化への対応、地域貢献」に尽力しております。また、人間育成の一環として部活動にも力を注いでおります。トレーニングを十分に行うことは勝利の為に絶対条件ですが、トレーニングによる過度のストレスや身体的な障害(怪我)が競技スポーツには切っても切り離せない問題点でした。藤井学園ではトレーニングと同様に食事と休養にも着目し、成長過程の身体に最適な食事内容を思案し、精神的、肉体的に効果の高い休養方法(酸素ボックス)を取り入れるなどケアにも努めております。酸素ボックスによる高気圧酸素療法が、競技選手の体調面だけではなく、勉学に努める生徒達の集中力の増加を実現する等、多大な成果を我々は実感しております。2023年に迎える創立100周年に向け、藤井学園一同精進邁進して参ります。今後の藤井学園にご期待ください。

